



東方経済フォーラムニュース

菅義偉官房長官は、安倍晋三首相が東方経済フォーラムでV・プーチンと会談し、幅広い分野で日露関係全般について議論を行う予定であると述べた。また、会談では今年12月のプーチン大統領の訪日を念頭においていると表明した。

(Regnum通信社)

東方経済フォーラムで「サマルガ」国際交通路線のプロジェクトが提示される予定。この線路により、トランスシブを通じて太平洋沿岸までの貨物ルートが500kmほど短くなると予想される。また、プロジェクトは「ハバロフスク」TOR先進発展地域の「Rakitnoye」というところで物流センターの建設を計画している。必要投資総額は4000億ルーブルの見込み。

(Russia Today)

「東方経済フォーラムを毎年定期的で開催することで、ロシア政府は極東地域の開発を重視する姿勢を示している。これにより、極東地域に進出する投資家も安心感がある」と東方経済フォーラム2016に参加したJGCエバーグリーン社の五十嵐知之社長は期待を表した。

(Eastrussia.ru)

東方経済フォーラムで、サハリンの南の Korsakov 港における新しい海洋ターミナルと埠頭の建設プロジェクトの実施について合意書を締結する。プロジェクトの総投資額は19.1億ルーブルと予想されると、S. ホトチキンサハリン州開発公団総裁は述べた。海洋ターミナルの建設は2018年のクルーザー通行開始までに完成する見込み。

東方経済フォーラムで、ハバロフスク州はスベルバンク銀行やロステレコムなどのロシア及び海外企業と10の合意書を調印するとみられる。州の代表は、極東地域における生産クラスターの創立や、PPP指定管理者制度、先進発展地域の開発についての議論に参加する。(Russia Today)

「東方経済フォーラムは極東地域にとって投資家に経済ポテンシャルを紹介し、投資魅力を向上させるまたとないチャンスだ」とV. イリユーヒンカムチャツカ地方知事は記者会見で述べた。(Kamgov.ru)

東方経済フォーラムでは、サハ共和国における大規模なリゾート・保養施設のプロジェクトを提示する予定。プロジェクトの総投資額は13億ルーブルと予想される。「アバラフ」保養所は温泉治療と共に泥浴治療も提供できるとみられる。

(Interfax通信社より)

東方経済フォーラムでは、カムチャツカにおける鉱産採掘加工産業プロジェクトを提示する予定。プロジェクトの総投資額は125億ルーブルと予想される。このプロジェクトの実施により、2025年までのカムチャツカでの金の産出量は年間18トンまで成長が見込まれるという。